

熊ス推第3413号
令和8年2月18日

熊谷市議会議長 小 鮎 賢二 様

熊谷市長 小 林 哲 也

採択請願の処理経過及び結果について（報告）
令和7年3月19日付け熊議第2503号で請求のあったこのことについて、
次のとおり報告します。

件 名	請 願 者	処理の経過及び結果の報告
請願第9号 新熊谷市民体育館 早期建設に関する 請願	境野正巳 外12名	市有屋内スポーツ施設のあり方検討、先進地視察等を行い、市有屋内スポーツ施設において現市民体育館の年間利用者数が最も多いことや他自治体体育館と比較した際のアクセス優位性等を改めて認識し、本市の主要屋内スポーツ施設として、また、請願にある、県北の中心都市にふさわしい規模の施設として子供から高齢者、障がい者等を含めて様々な世代が利用しやすく、県市のみならず全国規模の学生大会等が誘致可能な体育館建設を前提として検討しています。 災害避難者の受入れについては、駅から至近という立地特性を踏まえ、周辺住民を始め、帰宅困難者にも対応できる規模の体育館として、先進事例施設等を参考に、避難時にも使用可能な固定席の整備等、防災面での機能も検討します。 なお、これらの検討に当たっては広く市民や体育館利用者の意見を基本計画に反映するため、ワークショップやアンケートを行い、御意見をいただきながら進めているところです。 早期建設の実現に向けては、当初から前倒しして基本計画策定業務に着手したほか、先進地視察や民間事業者等とのヒアリングを通じて、早期建設整備手法について調査を行っています。引き続き、物価上昇リスクを始め、建設費や維持管理費、施設運営方法等を総合的に判断し、早期建設の可能性について検討します。